

2022 年 7 月 ITU-R SG 1 会合報告書

【会合名称】 ITU-R SG 1 会合

(周波数管理に関する研究委員会)

【会 期】 2022 年 7 月 8 日 (金)

【開催場所】 ITU 本部 Popov/Virtual meeting (Zoom) によるハイブリッド会合

【概 要】

本会合は、今研究期間における第 3 回会合である。世界的な新型コロナウイルス感染症の流行が始まって以来初めてジュネーブ ITU 本部での対面会合と、Zoom プラットフォームを用いたオンライン会合とのハイブリッド形式で行われた。本会合には、40 か国の主管庁等から 207 名¹が参加した。日本からは、市川氏、服部氏、竹内氏、木原氏、志賀氏、松宮氏、柴田 (祐介) 氏、福尾氏、近藤氏、山本氏、柴田 (泰祐) 氏 (総務省)、小林氏 (周波数管理・作業計画委員会)、小川氏 (情報通信研究機構)、藤本氏 (オムロン)、久保田氏 (テレコムエンジニアリングセンター)、山崎氏 (三菱電機)、塚本氏 (豊橋技術科学大学)、関野氏 (電気興業)、トーマス氏、ジェイン氏 (野村総合研究所)、鞆田氏 (三菱総合研究所)、片山氏、地引氏 (ワシントンコア) の合計 23 名が参加した。

WP 1A、1B 及び 1C からの寄書並びに他グループからのリエゾン文書等を含めた入力文書が審議された。この結果、1 件の新勧告案及び 1 件の勧告改訂案の採択、2 件の新勧告案の PSAA (Procedure of Simultaneous Adoption and Approval) による手続きの合意、3 件の新報告及び 8 件の報告の改訂の承認、1 件の新研究課題案及び 1 件の研究課題の改訂の採択がなされた。

表-1 SG 1 関連会合の要職者

Study Group 1 議長：Wael SAYED 氏 (エジプト)
Working Party 1A 議長：Raphael GARCIA DE SOUZA 氏 (ブラジル) 担当：スペクトラム技術に関する作業部会
Working Party 1B 議長：Bin LIU 氏 (中国) 担当：周波数管理手法に関する作業部会
Working Party 1C 議長：Ralf TRAUTMANN 氏 (ドイツ) 担当：電波監視に関する作業部会

また、SG 1 ラポーターとして Shelli Rose Haskins 氏 (米国) が指名された。

¹ 参加者リスト掲載者数

1	勧告案.....	3
1.1	WP 1A からの勧告案.....	3
1.2	WP 1B からの勧告案.....	3
1.3	WP 1C からの勧告案.....	3
2	勧告・報告のエディトリアルな修正.....	4
2.1	勧告のエディトリアルな修正.....	4
2.2	ITU-R 勧告・報告・研究課題のエディトリアルレビュー及びメンテナンスに関する SG 1 コレスポネンシグループ関連.....	4
3	報告.....	4
3.1	WP 1A からの報告案.....	4
3.2	WP 1B からの報告案.....	4
3.3	WP 1C からの報告案.....	5
4	新研究課題及び研究課題の改訂・削除.....	5
5	勧告、報告、ハンドブック、研究課題、意見、決議等のステータス.....	5
5.1	研究課題の完了期限の延長.....	5
5.2	SG 1 に関連した ITU-R 決議.....	6
5.3	SG 1 に関連した W(A)RC 決議・勧告.....	6
6	他の SG や国際機関とのリエゾン.....	6
6.1	ITU-R.....	6
6.2	ITU-T.....	6
6.3	ITU-D.....	7
6.4	CISPR.....	7
7	次回の SG 1 関連会合の予定.....	7
8	入力文書一覧.....	8

1 勧告案

WP 1A から提出された 2 件の新勧告案に合意し、PSAA (Procedure of Simultaneous Adoption and Approval) による採択・承認の手続きが適用されることとなった。また、WP 1C から提出された 1 件の新勧告案及び 1 件の勧告改訂案が採択され、2 件が各主管庁に対して承認を求める郵便投票に付されることとなった。

1.1 WP 1Aからの勧告案

入力文書：1/98、108

次の 2 件の新勧告案に合意した。提出時期の規定により本 SG 1 会合では採択されず、PSAA による採択・承認の手続きが適用されることとなった。

文書番号	勧告番号	表題	新/改訂
1/98	SM.[OPTICAL WIRELESS]	Complementing current radio frequency delivery mechanisms using Optical Wireless Communication	新
1/108	SM.[WPT.BEAM.FRQ]	Guidance on frequency ranges for operation of wireless power transmission via radio frequency beam for mobile/portable devices and sensor networks	新

1.2 WP 1Bからの勧告案

なし

1.3 WP 1Cからの勧告案

入力文書：1/71(Rev.1)、72

次の 1 件の新勧告案及び 1 件の勧告改訂案が採択された。2 件ともに各主管庁に対して承認を求める郵便投票に付されることとなった。

文書番号	勧告番号	表題	新/改訂
1/71(Rev.1)	SM.[APP10]	Use of Appendix 10 of the Radio Regulations to convey information related to harmful interference to space radiocommunication services	新
1/72	SM.1875-3	DVB-T coverage measurements and verification of planning criteria	改訂

ITU-R 新勧告案 SM.[APP10] (1/71(Rev.1)) については、米国、イラン、イタリア等の指摘により表題を Guidance on supplementary elements on the use of Appendix 10 of the Radio Regulations to convey information related to harmful interference to space radiocommunication services とするなどの編集を経て採択された。

2 勧告・報告のエディトリアルな修正

2.1 勧告のエディトリアルな修正

入力文書： 1/99

WP 1B から提出された次の 1 件の勧告のエディトリアルな修正案が承認された。

文書番号	勧告番号	表題
1/99	SM.1603-2	Spectrum redeployment as a method of national spectrum management

2.2 ITU-R 勧告・報告・研究課題のエディトリアルレビュー及びメンテナンスに関する SG 1 コレスポンドンスグループ関連

入力文書： 1/66 Annex 1、 89

ITU-R 勧告・報告・研究課題のエディトリアルな修正を担当する SG 1 コレスポンドンスグループ (CG) の Terms of Reference (ToR、1/66 Annex 1) の修正案を含む CG の活動報告 (1/89) が審議された。修正は異議なく承認され、ToR の更新版が今回会合の議長報告に添付されることとなった。

3 報告²

3.1 WP 1Aからの報告案

入力文書： 1/74、104、105、106、107

以下の 2 件の新報告案及び 3 件の報告の改訂案が特段質疑なく承認された。

文書番号	報告番号	表題	新/改訂
1/74	ITU-R SM.[EMI-IOT]	Evaluation of radiated electromagnetic disturbances of household appliances and their interferences over an IoT network in the 915 MHz frequency band	新
1/104	SM.2352-0	Technology trends of active services in the frequency range 275-3000 GHz	改訂
1/105	SM.2422-1	Draft revision of Report ITU-R SM.2422-1 - Visible light for broadband communications	改訂
1/106	SM.2451-0	Assessment of impact on radiocommunication services from wireless power transmission for electric vehicle operating below 30 MHz	改訂
1/107	SM.[WPT.BEAM.IMPACTS]	Impact studies and human hazard issues for wireless power transmission via radio frequency beam	新

3.2 WP 1Bからの報告案

入力文書： 1/100、101

以下の 2 件の報告の改訂案が特段質疑なく承認された。

文書番号	報告番号	表題	新/改訂
------	------	----	------

² ITU-R 報告は SG 1 会合により採択・承認され、会合終了後すぐに有効とされる。

1/100	SM.2153-8	Technical and operating parameters and spectrum use for short-range radiocommunication	改訂
1/101	SM.2015-1	Methods for determining national long-term strategies for spectrum utilization	改訂

3.3 WP 1Cからの報告案

入力文書：1/94、95、96、97

以下の1件の新報告及び3件の報告の改訂案が特段質疑なく承認された。

文書番号	報告番号	表題	新/改訂
1/94	SM.2179-0	Short-range radiocommunication devices measurements	改訂
1/95	SM.2257-5	Spectrum management and monitoring during major events	改訂
1/96	SM.[POPULATION_COVERAGE]	Principles for the estimation of coverage for terrestrial radio services based on population	新
1/97	SM.2451-0	Electromagnetic field measurements to assess human exposure	改訂

4 新研究課題及び研究課題の改訂・削除

入力文書：1/73、75

WP 1A から提出された以下の1件の新研究課題及び1件の研究課題の改訂が採択され、承認のための郵便投票が行われることとなった。

文書番号	研究課題番号	表題	新/改訂
1/73	210-3/1	Wireless power transmission	改訂
1/75	[IMPACT_UNINTENTIONAL_ELECTROMAG_DISTURBANCES]/1	Impact of unintentional radio frequency energy generated by electrical or electronic apparatus to the radiocommunication services	新

5 勧告、報告、ハンドブック、研究課題、意見、決議等のステータス

5.1 研究課題の完了期限の延長

入力文書：1/1(Rev.2)(Att. 1) (SG 1 議長)

SG 1 に割り当てられた ITU-R の研究課題について、SG 1 の下部組織への文書割当を示す文書 1/1 (Rev.2)の付属文書 1 において 2023 年为目标期日となっているものについて見直しが必要かを確認し、期日については特段質疑なく合意された。

なお、イスラエルから、ITU-R 勧告 SM.329 に関する研究課題は WP1A だけではなく WP1C においても担当研究部会とするべきとの提案がなされたが、WP1C 議長から現状の ITU-R 勧告 SM.329 に関しては WP1A の所掌のままとするべきと回答がなされた。また、英国からも、ITU-R 勧告 SM.329 は WP 1C の所掌である測定手法に関する勧告ではなく、測定した結果として遵守すべき数値が記載されている文書であり、WP1A と WP1C の担当範囲を混同するべきではないとの指摘があった。これらの議論を経て同研究課題の所掌グループは WP1A のみとすることで合意された。

5.2 SG 1に関連したITU-R決議

入力文書：1/1(Rev.2)(Att. 5) (SG 1 議長)

特段の議論はなく、SG1 議長が作成した資料一覧 (1/1(Rev.2)(Att. 5)) が了知された。

5.3 SG 1に関連したW(A)RC決議・勧告

入力文書：1/1(Rev.2)(Att. 9) (SG 1 議長)

特段の議論はなく、SG1 議長が作成した資料一覧 (1/1(Rev.2)(Att. 9)) が了知された。

6 他の SG や国際機関とのリエゾン

6.1 ITU-R

入力文書：1/87 (ITU-R SG 6)、93 (CCT)

ITU-R SG 6 から全ての ITU-R 研究委員会に対して発出された将来の放送のビジョンに関するラポータグループ (RG-FOB) の作業に関するリエゾン文書 (1/87) が紹介され、特段の議論なく了知された。

無線通信規則において 300~3000 GHz の周波数帯の名称を「THF」と新たに定義し、また、無線通信規則に準じて ITU-R 勧告 V.431-8 を改訂する ATDI の提案、及び WP 7D から指摘された ITU-R 勧告 V.431-8 と国際単位系 (Système International d'unités : SI) との不整合などについて各 SG の見解を求める語彙に関する調整委員会 (Coordination Committee for Terminology : CCT)³からのリエゾン文書 (1/93) は、WP 1B で既に検討された文書であり、これらは次回の WP1B 会合において継続審議する予定となっている点も踏まえ、SG1 においては特段の議論なく了知された。

6.2 ITU-T

入力文書：1/68 (ITU-T SG 20)、79(Rev.1) (ITU-T SG 11)、80 (ITU-T SG 13)、82 (ITU-T SG 9)、83 (ITU-T SG 15)、84 (ITU-T SG 9)、85 (ITU-T SG 15)、86 (ITU-T TSAG)、88 (ITU-T (FG-TBFxG))、91 (FG-TBFxG)

ITU-T 電気通信標準化アドバイザーグループ (Telecommunication Standardization Advisory Group : TSAG) が新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の電子証明に関する Joint Coordination Activity (JCA) を設置したこと報告する旨の TSAG からのリエゾン文書 (1/86) が紹介され、特段の議論なく了知された。

また、IMT-2020 and beyond のテストベッドに関する新たな FG (FG-TBFxG) を設置したことを

³ 語彙に関する調整委員会 (Coordination Committee for Terminology : CCT) は、語彙に関する ITU 各セクター間及び研究委員会間にまたがる調整や他国際機関との協調の必要性を考慮して設立された、ITU-R 及び ITU-T それぞれの語彙調整委員会 (R は Coordination Committee for Vocabulary : CCV、T は Standardization Committee for Vocabulary : SCV) 及び ITU-D の代表からなる合同委員会である (ITU 理事会決議 1386)。

報告する ITU-T SG 12 からのリエゾン文書 (1/79)、同 FG の開催についてのリエゾン文書 (1/88)、同 FG からユースケースについての情報提供を求めるリエゾン文書 (1/91) が紹介され、特段の議論なく了知された。なお、そのほかのリエゾン文書は既に 2021 年 11 月または 2022 年 6~7 月の WP 1A、1B、1C 会合において検討されたため、紹介なく了知された。

6.3 ITU-D

入力文書：1/69 (ITU-D SG 1)

ITU-D SG1 研究課題 2/1 (デジタル放送及び新サービスの導入のための戦略、政策、規制及び方法) の検討と最終報告を周知する ITU-D SG1 からのリエゾン文書 (1/69) は既に 2021 年 11 月の WP 1A、1B、1C 会合において検討されたため、紹介なく了知された。

なお、ITU-D に関連する事項として、ケニアから WTDC 決議 9 (特に開発途上国の周波数管理への参加) の実施について ITU-R SG 1 及び同 SG 傘下の WP と ITU-D との連携体制について指針が求められ、ケニアが ITU-D における SG 1 の連絡係を務めることとなった。

6.4 CISPR

入力文書：1/70 (CISPR リエゾンに関する SG 1 ラポーターグループ及び WPT に関する SG 1 の CISPR ラポーター)、90 (WPT に関する SG 1 の CISPR ラポーター)、92 (CISPR リエゾンに関する SG 1 ラポーターグループ)

CISPR リエゾンへのラポーターである Meindl 氏 (ドイツ) から前回会合 (2021 年 6 月) 以降の活動が報告された (1/70、92)。CISPR での活動は新型コロナウイルス感染症の影響であまり進んでいないものの、対象とする周波数帯の引き上げなどについての議論が続いていること、CISPR の規制により実際に保護されるものがあるのかという不満 (厳しい規制を課そうとするが、実際の干渉事例が報告されないことなど) があること、LED 照明から船舶無線への干渉に関する問題については解決したこと、次回の CISPR 会合は 10 月、11 月にサンフランシスコで予定されているとのことなどが報告され、特段の議論なく了知された。

また、WPT 関連の前回会合 (2021 年 6 月) 以降の活動報告 (1/90) も了知されたほか、同事案に関する CISPR へのラポーターである久保田氏 (日本) から本 SG 1 会合において新勧告案 ITU-R SM.[WPT.BEAM.FRQ] を採択したことは CISPR の標準化活動に対し重要である点が言及された。これに対し、European Broadcasting Union (EBU) から同団体と CISPR との活動について言及があった。

なお、Meindl 氏が SG 1 の CISPR ラポーター、久保田氏が WPT 関連の CISPR ラポーターを継続することで合意した。

7 次回の SG 1 関連会合の予定

今後の SG 1 及び各 WP 会合の予定については、当初、2022 年 12 月の開催を予定していたが、ステアリング会合における議論を経て見送られることで合意され、以下のとおりとされた。次回会合

の際は ITU 施設が使えないため、ジュネーブ以外で開催の場合は開催地によって日数を変更する可能性があり、開催地が見つからなければバーチャル会合となることが連絡された。

日程	対象グループ	備考
2023年5月31日～6月7日または8日	WP 1A、WP 1B、WP 1C	暫定日程
2023年6月8日及び／または6月9日	SG 1	暫定日程

8 入力文書一覧

文書番号	提出元	表題	
67	BR 局長	Additional information on the preparation of texts for the draft CPM Report to WRC-23	WRC-23 議題の CPM レポート案作成に関する追加情報
68	ITU-T SG 20	Liaison statement on establishment of a new ITU-T Focus Group on "Artificial Intelligence (AI) and internet of things (IOT) for digital agriculture" (FG-AI4A)	新たな ITU-T フォーカスグループ (デジタル農業のための AI 及び IoT、FG-AI4A) の設置に関する ITU-T SG20 からのリエゾン文書
69	ITU-D SG 1	Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 2/1 to ITU-R Study Group 1, Working Party 1B, Study Group 6, Working Party 6A and Working Party 6C, and ITU-T SG9 and SG16 on ITU-D SG1 Question 2/1 for discussions and final Report - Strategies, policies, regulations and methods of migration and adoption of digital broadcasting and implementation of new services	ITU-D SG1 研究課題 2/1 (デジタル放送及び新サービスの導入のための戦略、政策、規制及び方法) の検討と最終報告に関する ITU-D SG1 からのリエゾン文書
70	CISPR リエゾンレポート	Report on CISPR activities from June 2021 to October 2021	2021年6月から2021年10月までの CISPR の活動報告
71	WP 1C	Draft new Recommendation ITU-R SM.[APP10] - Guidance on supplementary elements on the use of Appendix 10 of the Radio Regulations to convey information related to harmful interference to space radiocommunication services	ITU-R 新勧告案 SM.[APP10] - 『無線通信規則付録第10号に則った有害干渉報告』
72	WP 1C	Draft revision of Recommendation ITU-R SM.1875-3 - DVB-T coverage measurements and verification of planning criteria	ITU-R 勧告 SM.1875-3 改訂案 - 『DVB-T (Digital Video Broadcasting Terrestrial) カバレッジ測定と計画基準の検証』
73	WP 1A	Draft revision of Question ITU-R 210-3/1 - Wireless power transmission	ITU-R 研究課題 210-3/1 改訂案 - 『ワイヤレス電力伝送』
74	WP 1A	Draft new Report ITU-R SM.[EMI-IOT] - Evaluation of radiated electromagnetic disturbances of household appliances and their interferences over an IoT network in the 915 MHz frequency band	ITU-R 新報告案 SM.[EMI-IOT] - 『915 MHz 周波数帯の IoT ネットワークにおける家電製品の放射電磁妨害とその干渉の評価』
75	WP 1A	Draft new Question ITU-R [IMPACT_UNINTENTIONAL_ELECTROMAG_DISTURBANCES]/1 - Impact of unintentional radio frequency energy generated by electrical or electronic apparatus to the radiocommunication services	ITU-R 新研究課題案 [IMPACT_UNINTENTIONAL_ELECTROMAG_DISTURBANCES]/1 - 『電気又は電子機器から発生する意図しない高周波エネルギーの無線通信サービスに対する影響』
76	WP 1B 議長	Executive Report on Working Party 1B meeting (Online meeting, 3-10 November 2021)	WP 1B 会合報告
77	WP 1C 議長	Executive Report on Working Party 1C meeting (Online meeting, 3 - 10 November 2021)	WP 1C 会合報告
78	WP 1A 議長	Executive Report on the November 2021 meeting of Working Party 1A (e-Meeting, 3 - 12 November 2021)	WP 1A 会合報告
79	ITU-T SG 11	Liaison statement on establishment of a new ITU-T Focus Group on testbeds federations for IMT-2020 and beyond (FG-TBFXG) and first meeting (virtual, 4 - 7 April 2022)	新たな ITU-T フォーカスグループ (IMT-2020 and beyond のテストベッド、FG-TBFXG) の設置に関する ITU-T SG 11 からのリエゾン文書

文書番号	提出元	表題	
80	ITU-T SG 13	Liaison statement on invitation to review artificial intelligence standardization roadmap and provide missing or updated information	AI 標準化ロードマップを確認し不足情報または更新情報を提供することを求める ITU-T SG 13 からのリエゾン文書
81	BR 局長	GASS 2021: Recent URSI Resolutions and Recommendation	2021 年国際電波科学連合総会：国際電波科学連合の最近の決議及び勧告
82	ITU-T SG 9	Reply liaison statement on the new version of the Home Network Transport (HNT) standards overview and work plan (SG15-LS299)	HNT の新バージョンに関するリエゾン文書 — 標準の概要と作業計画 (SG15-LS299)
83	ITU-T SG 15	Liaison statement on the new version of the Home Network Transport (HNT) standards overview and work plan	HNT の新バージョンに関するリエゾン文書 — 標準の概要と作業計画
84	ITU-T SG 9	Reply liaison statement on the new version of the Access Network Transport (ANT) standards overview and work plan (SG15-LS298)	ANT の新バージョンに関するリエゾン文書 — 標準の概要と作業計画 (SG15-LS298)
85	ITU-T SG 15	Liaison statement on the new version of the Access Network Transport (ANT) standards overview and work plan	ANT の新バージョンに関するリエゾン文書 — 標準の概要と作業計画
86	ITU-T TSAG	Liaison statement on the establishment of JCA on digital Covid-19 Certificates (JCA-DCC)	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の電子証明に関する新たな JCA の設置に関する TSAG からのリエゾン文書
87	SG 6	Liaison statement to all ITU-R Study Groups - Information on the progress of ITU-R Study Group 6 Rapporteur Group on a vision for the Future of Broadcasting (RG-FOB)	将来の放送のビジョンに関するラポーターグループの作業に関する SG 6 からのリエゾン文書
88	ITU-T (FG-TBFxG)	Liaison statement on the outcomes of the first meeting of the ITU-T Focus Group on Testbed Federations for IMT-2020 and beyond (FG-TBFXG)	IMT-2020 and beyond のテストベッドに関するフォーカスグループ (FG-TBFXG) の第 1 回会合の成果に関するリエゾン文書
89	エディトリアルレビューに関する SG 1 CG 議長代理	Activities and future plan on Correspondence Group on editorial review and maintenance of ITU-R Recommendations, Reports and Questions assigned to the Study Group	ITU-R 勧告・報告・研究課題のエディトリアルレビュー及びメンテナンスに関する SG 1 コレスポネンシグループの活動と将来の計画
90	WPT に関する SG 1 の CISPR ラポーター	Report on CISPR activities from June 2021 to June 2022 on WPT issues	2021 年 6 月から 2022 年 6 月までの CISPR の活動報告 (WPT 関連)
91	FG-TBFXG	Liaison statement on call for use cases on testbeds federation	ユースケース提供の要請に関する FG-TBFXG からのリエゾン文書
92	CISPR リエゾンに関する SG 1 ラポーター	Report on CISPR activities from November 2021 to June 2022	2021 年 11 月から 2022 年 6 月までの CISPR の活動報告
93	CCT	Liaison statement to ITU-R Study Groups - Symbols in Recommendation ITU-R V.431-8 inconsistent with the definitions of the SI units and adding a new symbol to the Radio Regulations	ITU-R 勧告 V.431-8 における名称の国際単位系との不整合及び無線通信規則における新しい名称の追加に関する CCT からのリエゾン文書
94	WP 1C	Draft revision of Report ITU-R SM.2179-0 - Short-range radiocommunication devices measurements	ITU-R 報告 SM.2179-0 改訂案 — 『ショートレンジデバイス測定』
95	WP 1C	Draft revision of Report ITU-R SM.2257-5 - Spectrum management and monitoring during major events	ITU-R 報告 SM.2257-5 改訂案 — 『大規模イベントにおける周波数管理及び監視』
96	WP 1C	Draft new Report ITU-R SM.[POPULATION_COVERAGE] - Principles for the estimation of coverage for terrestrial radio services based on population	ITU-R 新報告案 SM.[POPULATION_COVERAGE] — 『公共地上放送ネットワークの人口カバー率の推定方法』
97	WP 1C	Draft revision of Report ITU-R SM.2452-2 - Electromagnetic field measurements to assess human exposure	ITU-R 報告 SM.2452-0 改訂案 — 『電磁界測定による人体の曝露評価』
98	WP 1A	Draft new Recommendation ITU-R SM.[OPTICAL WIRELESS] - Complementing current radio frequency delivery mechanisms using Optical Wireless Communication	ITU-R 新勧告案 SM.[OPTICAL WIRELESS] — 『既存の無線を補完する可視光線通信』
99	WP 1B	Draft editorial revision of Recommendation ITU-R SM.1603-2 - Spectrum redeployment as a method of national spectrum management	ITU-R 勧告 SM.1603-2 のエディトリアルな修正案 — 『国家周波数管理の方法としての周波数再配置』

文書番号	提出元	表題	
100	WP 1B	Draft revision of Report ITU-R SM.2153-8 - Technical and operating parameters and spectrum use for short-range radiocommunication devices	ITU-R 報告 SM.2153-8 改訂案 - 『ショートレンジデバイスの技術・運用特性及び周波数使用』
101	WP 1B	Draft revision of Report ITU-R SM.2015-1 - Methods for determining national long-term strategies for spectrum utilization	ITU-R 報告 SM.2015-1 改訂案 - 『周波数利用の長期的 国家戦略の決定方法』
102	WP 1C 議長	Executive Report to Study Group 1 (Working Party 1C meeting in Geneva from 28 June to 7 July 2022)	WP 1C 会合報告
103	WP 1B 議長	Executive Report on Working Party 1B meeting (Meeting in Geneva from 28 June to 7 July 2022)	WP 1B 会合報告
104	WP 1A	Draft revision of Report ITU-R SM.2352-0 - Technology trends of active services in the frequency range 275-3 000 GHz	ITU-R 報告 SM.2352-0 改訂案 - 『275-3000GHz 帯能動業務の技術動向』
105	WP 1A	Draft revision of Report ITU-R SM.2422-1 - Visible light for broadband communications	ITU-R 報告 SM.2422-1 改訂案 - 『ブロードバンド通信向け可視光線』
106	WP 1A	Draft revision of Report ITU-R SM.2451-0 - Assessment of impact on radiocommunication services from wireless power transmission for electric vehicle operating below 30 MHz	ITU-R 報告 SM.2451-0 改訂案 - 『30MHz 以下の電気自動車のワイヤレス電力伝送が通信サービスに与える影響評価』
107	WP 1A	New Report ITU-R SM.2505-0 - Impact studies and human hazard issues for wireless power transmission via radio frequency beam	ITU-R 新報告 SM.2505-0 - 『高周波ビームによるワイヤレス電力伝送の影響調査および人体ハザード問題』
108	WP 1A	Draft new Recommendation ITU-R SM.[WPT.BEAM.FRQ] - Guidance on frequency ranges for operation of wireless power transmission via radio frequency beam for mobile/portable devices and sensor networks	ITU-R 新勧告案 SM.[WPT.BEAM.FRQ] - 『移動/携帯型機器およびセンサーネットワーク向け高周波ビームシステムによるワイヤレス電力伝送の動作に必要な周波数範囲に関するガイダンス』
109	WP 1A	Executive Report on Working Party 1A meeting (Meeting in Geneva from 28 June to 7 July 2022)	WP 1A 会合報告
110	BR	List of documents issued (Documents 1/66 - 1/110)	発行文書一覧 (文書 1/66-1/100)
111	BR 局長	Final list of participants Study Group 1 (Geneva, 8 July 2022)	2022年7月8日に行われたSG1会合の参加者の最終リスト
112	SG 1 議長	Summary Record of the meeting of Radiocommunication Study Group 1 (Geneva, 8 July 2022)	SG 1 会合サマリーレコード